

食の楽しさを提供するために ～食事提供指針の策定～

ゆずりは園施設長(栄養士)
古屋 強 一

育桜福祉会では、各施設に管理栄養士又は栄養士を配置し、『安全・安心でおいしい食事であること』、『給与栄養目標量に基づき、栄養バランスのとれた適正で良質な献立であること』を目標とし、各事業所の給食提供を実施してきました。

この目標に沿った食事内容を提供するため、各事業所では大きく四つの視点に基づき日々の業務を進めています。

一つ目は、各施設の利用者にあった栄養量を確保する献立をたてることです。必要な栄養量は性別や身長、活動量などによって違ってきますので、事業所ごとの必要量も必然的に異なるものとなります。栄養量の不足が起きないように必要量に見合った内容の献立を作成しています。

二つ目は、食事を提供するにあたり、事故が起きない衛生管理、業務管理を行うことです。法人で定めた衛生マニュアルや、HACCPの考え方に基づいた衛生管理を実施しています。

三つ目は、利用者個々のニーズに合った食事内容の準備です。食と健康はつながりのあるものなので、食べる機能をはじめ、生活習慣病などで食事制限の指示の出ている方には、根拠に基づいた内容の食事提供をしています。

四つ目は、「おいしく食べていただく」ための取り組みです。喫食側が「おいしい!」と思い、食事を食していただけるポイントは、たくさんあります。施設の中での楽しみの一つであるともいえる食事を、少しでも楽しんでいただけるよう取り組んでいます。

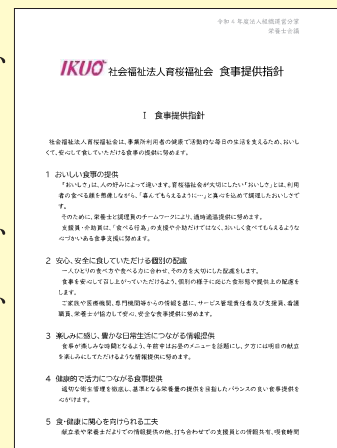
各施設の食事のデザインは各栄養士に任されており、施設ごとに食事を取り巻く環境は違い、そこに配属された栄養士は、その事業所にあった内容の献立を作成し、日々の食事提供をしてきました。しかし、事業所の形態、利用者の食事形態、厨房体制など多様化する課題に対しても対応していかなければならない状況も生じています。

こうした状況の中、育桜福祉会の食事提供に関わる職員は、どのような思いと方法で、上記の四つの視点を具体的な方法として行動するべきなのかの問いに対し、「食事提供指針」を作成することとしました。その名の通りこれは、育桜福祉会が食事提供をどう捉え、また、上記の四つの視点について、職員はどういう点に配慮し、業務を進めていくかを具体的な内容で書き表したものです。内容は「食事提供指針」「標準献立の作成方針」「厨房職員行動計画」の3部構成になっています。

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスでは、食事の提供について、『利用者の心身の状況及び嗜好を考慮し、適切な時間に食事の提供を行うとともに、利用者の年齢及び障害の特性に応じた、適切な栄養量及び内容の食事の提供を行うため、必要な栄養管理を行わなければならない。』と定められています。障害特性に合わせた食形態の食事を提供するとともに、提供する食事の質も問われています。障害者施設の食事は、他の給食施設に比べると、より個々の喫食者に合わせた、より細かい対応が必要とされています。

こうした栄養管理の考え方の中で、育桜福祉会では、食事提供をどう捉え、提供していくのか、またその提供する献立の内容をはじめ、調理現場をマネジメントする栄養士はどういった献立を作成し、厨房というフィールドをまとめ、『安心安全でおいしい給食』を提供していくのか。前記した食事提供指針で示しました。

食は体をつくる基本であり、豊かな生活を送るためには、切っても切り離せない大切なものです。利用者の毎日の生活が豊かで素敵なものになるよう、今回ご紹介させて頂いた、「食事提供指針」に基づき、おいしい食事を提供し、「おいしく食べていただける食事支援」を、厨房職員をはじめ施設職員と一体となって支援をしていきたいと思っております。

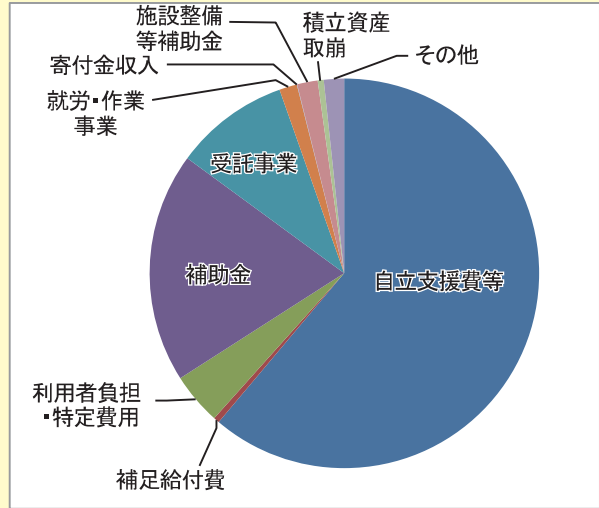


2021年度（令和3年度）決算

収入

(金額単位:千円)

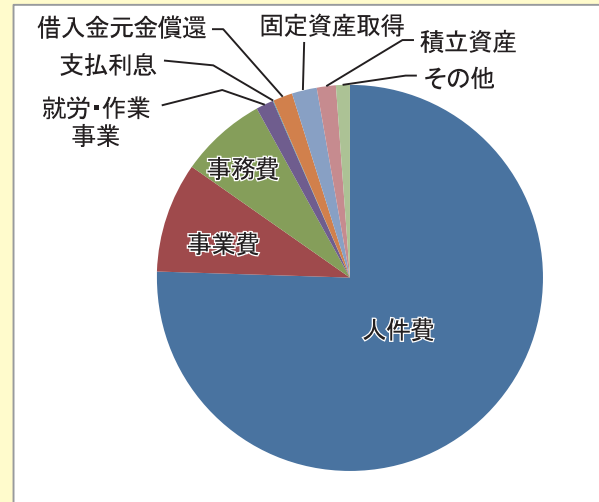
科 目	金額	割合%
自立支援費等収入	1,486,238	61.68
補足給付費収入	11,609	0.48
利用者負担・特定費用収入	104,688	4.34
補助金収入	444,008	18.43
受託事業収入	231,831	9.62
就労・作業事業収入	35,899	1.49
寄付金収入	939	0.04
施設整備等補助金収入	41,085	1.71
積立資産取崩収入	12,257	0.51
その他収入	40,947	1.70
合 計	2,409,501	



支出

(金額単位:千円)

科 目	金額	割合%
人件費支出	1,796,081	75.52
事業費支出	219,542	9.23
事務費支出	172,545	7.26
就労・作業事業支出	34,881	1.47
支払利息支出	1,690	0.07
設備資金借入金元金償還支出	38,952	1.64
固定資産取得支出	49,687	2.09
積立資産支出	37,500	1.58
その他支出	27,405	1.15
合 計	2,378,283	



貸借対照表

(金額単位:円)

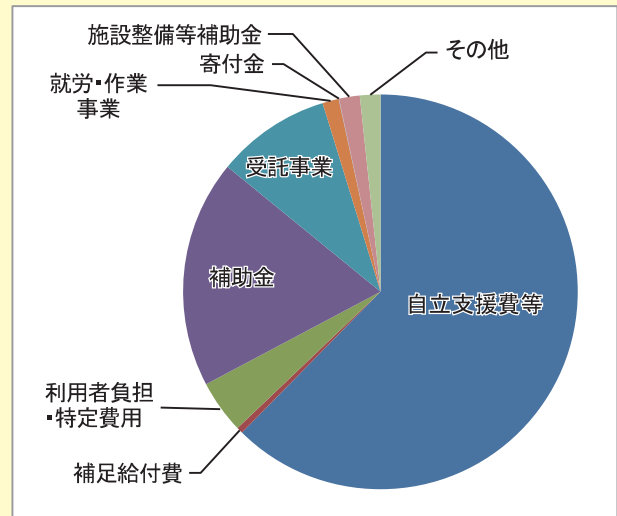
流動資産	1,018,005,647	流動負債	245,892,965
固定資産	2,341,799,290	固定負債	297,526,200
基本財産	1,062,307,337	負債合計	543,419,165
その他の固定資産	1,279,491,953		
		基本金	50,345,230
		国庫補助金等特別積立金	704,098,154
		積立金	890,075,000
		次期繰越活動収支差額	1,171,867,388
		純財産合計	2,816,385,772
資産合計	3,359,804,937	負債及び純財産合計	3,359,804,937

2022年度（令和4年度）予算

収 入

（金額単位：千円）

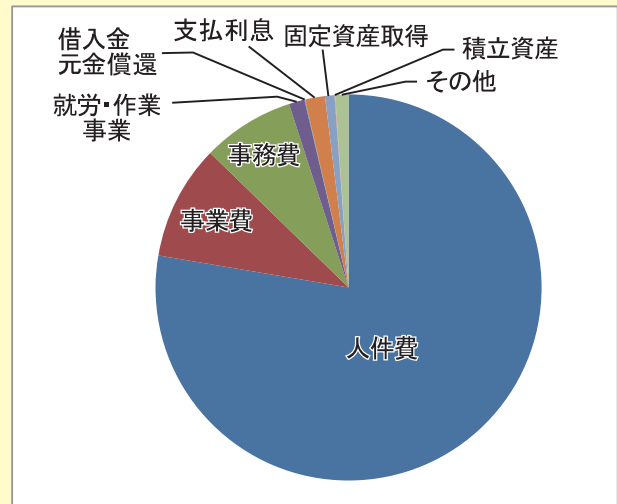
科 目	金額	割合%
自立支援費等収入	1,502,402	62.38
補足給付費収入	12,174	0.51
利用者負担・特定費用収入	105,256	4.37
補助金収入	449,156	18.65
受託事業収入	225,690	9.37
就労・作業事業収入	32,650	1.36
寄付金収入	400	0.02
施設整備等補助金収入	41,085	1.71
その他収入	39,824	1.65
合 計	2,408,637	



支 出

（金額単位：千円）

科 目	金額	割合%
人件費支出	1,841,696	77.65
事業費支出	228,508	9.64
事務費支出	183,515	7.74
就労・作業事業支出	30,680	1.29
支払利息支出	1,220	0.05
設備資金借入金元金償還支出	39,421	1.66
固定資産取得支出	19,170	0.81
積立資産支出	1,500	0.06
その他支出	25,916	1.09
合 計	2,371,626	



管理職等の人事について

■異動（令和4年4月1日付け）

相談支援室 室長	中山 良介	（しらかし園施設長）
白楊園 施設長	藤野 真一	（あかしあ園施設長）
しらかし園 施設長	宮坂 美範	（北部地域生活支援室長）

■新任（令和4年4月1日付け）

北部地域生活支援室 室長	竹嶋 聡	（桜の風施設長補佐）
あかしあ園 施設長	鈴木 謙之	（いぬくら施設長補佐）

■再雇用（令和4年4月1日付け）

陽光ホーム 施設長	市川 高広	（白楊園施設長）
-----------	-------	----------

■退職（令和4年3月31日付け）

南條 隆一	（法人本部事務局事務局長）
田口 浩子	（相談支援室長）
武内 一章	（陽光ホーム施設長）



神奈川県共同募金会配分金により

「しらかし園」「いぬくら」の車両を購入しました。



老朽化により修理が多くなっていました「しらかし園」「いぬくら」の車両を、このたび、神奈川県共同募金会様により配分金をいただき、新車に買い替えることができました。個別の送迎サービスや通院のための支援等に有効に活用させていただきます。ご報告とお礼を申し上げます。誠にありがとうございました。



施設やサービスの詳細はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.ikuoufukushi.takatsu.kawasaki.jp/>

育桜福祉会

検索

